31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：　０３０７８６４０２

病院施設番号：　０３０７８６　　臨床研修病院の名称：　岩手県立二戸病院

臨床研修病院群番号：　０３０７８６４　　臨床研修病院群名：　岩手県立二戸病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	岩手県立二戸病院臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	圏域内の二次救急指定病院として、急性期から回復期まで多様な症例を経験でき、将来の希望診療科を選択できるプログラムとなっている。
3. 臨床研修の目標の概要	プライマリ・ケアの基本的な診療能力（態度・技術・知識）を修得するとともに、医療における人間関係、特に医師と患者さんとの関係についての理解を深め、併せて医の倫理を体得して、医師としての資質の向上を図ることを目的とする。
４．研修期間	（　２　）年　（原則として、「２年」と記入してください。）
備考	研修後そのまま専門研修に入り３年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。

５．臨床研修を行う分野

研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）

＊　同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。

＊　研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。

＊　選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。

		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
（記入例）　ｘｘ科		1234567	○○　病院	○週	○週
必修科目・分野	内科	030041 030042 030044 030780 080001 030786	岩手医科大学附属病院 岩手県立中央病院 岩手県立胆沢病院 岩手県立磐井病院 岩手県立中部病院 岩手県立二戸病院	24 週	0.8 週
	救急部門	030041 030042 030044 030780 080001 030786	岩手医科大学附属病院 岩手県立中央病院 岩手県立胆沢病院 岩手県立磐井病院 岩手県立中部病院 岩手県立二戸病院	８週	
	地域医療	031190 031192 032477 032478	岩手県立二戸病院附属九戸地域診療センター 岩手県立軽米病院 二戸市国民健康保険金田一診療所 二戸市国民健康保険浄法寺診療所	４週	一般外来　２週 在宅診療 0.2 週
	外科	030041 030042 030044 030780 080001 030786	岩手医科大学附属病院 岩手県立中央病院 岩手県立胆沢病院 岩手県立磐井病院 岩手県立中部病院 岩手県立二戸病院	４週	0.4 週

	小児科	030041 030042 030044 030780 080001 030786	岩手医科大学附属病院 岩手県立中央病院 岩手県立胆沢病院 岩手県立磐井病院 岩手県立中部病院 岩手県立二戸病院	４週	0.8 週
	産婦人科	030041 030042 030044 030780 080001 030786	岩手医科大学附属病院 岩手県立中央病院 岩手県立胆沢病院 岩手県立磐井病院 岩手県立中部病院 岩手県立二戸病院	４週	
	精神科	030041 031191	岩手医科大学附属病院 岩手県立一戸病院	４週	
	一般外来			４週	
病院で定めた必修科目				週	
				週	
				週	
	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	030786	岩手県立二戸病院	３週	
選択科目	消化器内科 循環器内科 脳神経内科 外科 脳神経外科 整形外科 泌尿器科 産婦人科 眼科 小児科 麻酔科 放射線科 精神科 総合診療科	030041 030042 030043 030044 030780 030781 030782 030783 030784 030785 030786 031193 080001 031169 031191 0117791	岩手医科大学附属病院 岩手県立中央病院 盛岡赤十字病院 岩手県立胆沢病院 岩手県立磐井病院 岩手県立千厩病院 岩手県立大船渡病院 岩手県立釜石病院 岩手県立宮古病院 岩手県立久慈病院 岩手県立二戸病院 北上済生会病院 岩手県立中部病院 盛岡市立病院 岩手県立一戸病院 岩手医科大学附属内丸ﾒﾃﾞｨｶﾙｾﾝﾀｰ	49 週	
	保健・医療行政 献血研修	032484 034040	岩手県二戸保健所 岩手県赤十字血液センター	週	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された４週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数　約 20 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・４週※但し、４週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科・外科・小児科
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： ０３０７８６	臨床研修病院の名称: 岩手県立二戸病院臨床研修プログラム
	臨床研修病院群番号： ０３０７８６４	臨床研修病院群名: 岩手県立二戸病院臨床研修病院群

６．研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号　０３０７８６４０２

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊２	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
岩手県立二戸病院	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	5												
岩手県立二戸病院	選択科目	5												
岩手県立二戸病院、岩手県立中央病院、岩手県立胆沢病院、岩手県立磐井病院、岩手県立中部病院、岩手医科大学附属病院	内科		5	5	5	5	5	5						
岩手県立二戸病院、岩手県立中央病院、岩手県立胆沢病院、岩手県立磐井病院、岩手県立中部病院、岩手医科大学附属病院	外科								5					
岩手県立二戸病院、岩手県立中央病院、岩手県立胆沢病院、岩手県立磐井病院、岩手県立中部病院、岩手医科大学附属病院	小児科									5				
岩手県立二戸病院、岩手県立中央病院、岩手県立胆沢病院、岩手県立磐井病院、岩手県立中部病院、岩手医科大学附属病院	産婦人科										5			
岩手県立二戸病院、岩手県立中央病院、岩手県立胆沢病院、岩手県立磐井病院、岩手県立中部病院、岩手医科大学附属病院	救急											5	5	
岩手県立二戸病院、岩手医科大学附属病院	精神科													5

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修

プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。
＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号：　０３０７８６	臨床研修病院の名称：岩手県立二戸病院臨床研修プログラム
	臨床研修病院群番号：　０３０７８６５	臨床研修病院群名：　岩手県立二戸病院臨床研修病院群

６．研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号　０３０７８６４０２

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊２	1～4週	5～8週	9～12週	11～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
岩手県立軽米病院、岩手県立二戸病院附属九戸地域診療センター、二戸市国民健康保険金田一診療所、二戸市国民健康保険浄法寺診療所	地域医療	5												
岩手県立二戸病院、岩手県立中央病院、岩手県立大船渡病院、岩手県立釜石病院、岩手県立宮古病院、岩手県立胆沢病院、岩手県立磐井病院、岩手県立久慈病院、岩手県立千厩病院、岩手県立中部病院、岩手医科大学附属病院、北上済生会病院、盛岡赤十字病院、盛岡市立病院、岩手県立一戸病院、岩手県赤十字血液センター、岩手医科大学附属内丸メディカルセンター、岩手県二戸保健所	選択科目		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。
＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。